



日刊 日九十二月七 日十月七年二十新 日十月七年二十新

サンマール・スクールは夏季の學校を云ふ。夏の別荘をサンマールと稱しサンマールは夏の勤務時間サン・ルームは日光浴の出る硝子張りのヴェランダ風の室である

平の紅裙連全部海へ 料理店と聯合の海遊 四倉海岸本年最初の賑はひ

明土用丑は一層の人出か 四倉海岸は数日來の好天候に 毎日数日数の浴客で賑はつてゐるが二十九日は平町から藝妓屋料理店組合の公休で藝妓及び女中その他使用人懇安の海遊團三百名餘が乗込み海岸パラック三店を買ひ切りで終日の清遊をなし同團内に誘はれた様連の浴客も少なくなく同海岸は今年最初の賑であつたが明三十日の土用

九、十一日は前記平發久の濱浴臨時以外に平發午前八時廿分仙台行及び湯本發午前八時四十分及び十時二十五分久の濱行は波立樂師裏へ停車の客で運賃二割引の列車は左記の如くである

勿來町のチフス 石城郡勿來町では本春交腸チフスの蔓延に悩んでゐるが昨二十八日また、宇窪田馬目榮子(三)金子しづ(四)北郷行雄(三)三名が眞症と決定收容されたが同町ではこれに現在十名の患者となり此の外にも疑似症が數名あり町では豫防に大努力中である

平小鉄の路線は 片濱廻りが當然

湯本線は一般から好まれぬ 行止の短線は赤字が多い

平小鐵道の新設に片濱線と湯本線の兩派が猛烈な奪取戦を演じてゐることは既報の如くであるが右二路線に對する最近の一般の意向は益々片濱線を可とするもの多し最も公平な聲として聽かれる第三者は湯本線と片濱線とを採ることの至當を唱ひ其の説くところの例を上ぐれば

湯本線の如きは現在の磐城軌道の輸送力で充分な石炭輸送位のものへ六哩の新線を敷設し而かも平行線である前記磐城軌道を十二万余圓に評價されてゐる買収は無駄なことであらう同線の工費は六十餘萬圓の少額で済むかは知らぬが沿線に大した物資がなく唯湯本と小名濱を繋ぐと云に過ぎない

於て現はれる譯だが前記建値より下げ得ないことは云ふ迄もなく之れを昨年の八圓三十五錢に比すれば一俵に付き實に二圓十五錢の高値で目下のところ日本一の高標準と云はれてゐる本年の茶種の高騰は一般的に收穫減のためもあるが石城茶種は過般農林省に三

平 驛中旬貨物振はず 季節物の氷が皆無 前年より百六十三圓減收

平驛に於ける今七月貨物の中旬成績は發送二千四百三十四噸、到着四千五百七十四噸、收入三千二百二十六圓で昨年同月に比し發送で二百八噸、到着で三百七噸の取扱數量を増したが収入では百六十三圓を減じた、原因は數量の増は近距離のもの、警發電所用の燃料炭が到着増に伴へ焚殺の運送も増してゐるが一般荷が割合に振はず夏季に輻輳するビール清涼飲料類が同期僅かに三十三噸に止まり昨年下り方面の大野、長塚驛等に送つた水が本年は未だ一塊も發送されてゐないのは貨物自動車輸送の影響かと云はれてゐる

無一文で遊興 勘定に難癖 平驛に突出する 石城郡高久村の下高久農鈴木富雄(四)は昨二十八日夜平町南町料理店友の家方へ向は一人の男と共に登樓し四圓五十錢分を遊興いざ勘定となるや種々な難癖をつけて仕拂はぬ

夏の鐵道サービス 臨時列車に賃割引 四倉方面から久の濱へ (七月廿九日から八月廿五日まで)▲久の濱發午後四時二十四分 四倉發同四時三十三分 平發同四時四十八分 平發同五時五十分上野行となる(七月廿九日から八月二十五日まで)以上の内平發午後四時四十九分は郡山行に接続

石城茶種の新面目 一道六縣の標準格

全國的王座に上れる得意 二等建値十圓五十錢

石城郡産の茶種の格付は去る二十五日同郡産業部會、郡農會、縣穀檢平支所、郡駐在産業技手の各委員會同協議の結果三等建値一俵十圓五十錢と決定したが

二等は廿六錢上りで十四七は來る八月一日の共同販賣に

四倉搾油所倉庫の新築 石城販利組合經營の四倉茶種搾油所は豫期以上の業績に倉庫の狹隘を告げ二千二百五十圓の豫算で一棟の新築計画中であつたが平町堀江工業會社

藪醫者の 筍氣焰 夏休み廢止論 大森勇

大森勇 夏休み廢止論 下 大部前置が永かつたがこれから本論に入る、昔から醫者の立脚點は廣告と云ふて見かけは堂々たるものだが、藥瓶に入つてゐる藥は重曹だの苦味丁糖などは多いものだ、夏休み廢止の本論も重曹苦味丁糖程度で片附けたいと思ふ。去

九、十一日は前記平發久の濱浴臨時以外に平發午前八時廿分仙台行及び湯本發午前八時四十分及び十時二十五分久の濱行は波立樂師裏へ停車の客で運賃二割引の列車は左記の如くである

勿來町のチフス 石城郡勿來町では本春交腸チフスの蔓延に悩んでゐるが昨二十八日また、宇窪田馬目榮子(三)金子しづ(四)北郷行雄(三)三名が眞症と決定收容されたが同町ではこれに現在十名の患者となり此の外にも疑似症が數名あり町では豫防に大努力中である

平 驛中旬貨物振はず 季節物の氷が皆無 前年より百六十三圓減收

無一文で遊興 勘定に難癖 平驛に突出する 石城郡高久村の下高久農鈴木富雄(四)は昨二十八日夜平町南町料理店友の家方へ向は一人の男と共に登樓し四圓五十錢分を遊興いざ勘定となるや種々な難癖をつけて仕拂はぬ

夏の鐵道サービス 臨時列車に賃割引 四倉方面から久の濱へ (七月廿九日から八月廿五日まで)▲久の濱發午後四時二十四分 四倉發同四時三十三分 平發同四時四十八分 平發同五時五十分上野行となる(七月廿九日から八月二十五日まで)以上の内平發午後四時四十九分は郡山行に接続

藪醫者の 筍氣焰 夏休み廢止論 大森勇

九、十一日は前記平發久の濱浴臨時以外に平發午前八時廿分仙台行及び湯本發午前八時四十分及び十時二十五分久の濱行は波立樂師裏へ停車の客で運賃二割引の列車は左記の如くである

勿來町のチフス 石城郡勿來町では本春交腸チフスの蔓延に悩んでゐるが昨二十八日また、宇窪田馬目榮子(三)金子しづ(四)北郷行雄(三)三名が眞症と決定收容されたが同町ではこれに現在十名の患者となり此の外にも疑似症が數名あり町では豫防に大努力中である

出賣肉牛日の丑 毎度有難う存じます。明廿日土用丑の日は早朝より牛肉の賣出しを致します。 (ヒレ)百圓(六〇錢) (ロース)同(五〇錢) (上肉)同(四〇錢) 並(肉)同(三〇錢) 平、田町三三三三肉店 電話 尙夕刻は混み合いますから早めに御出かけ下さる様、殊に電話の御注文は其のお積りで御願ひ致します。

弊院儀今回都合により三丁目元郵便局裏川岸通りへ移轉仕り従前通り診療に従事仕候間右謹告仕り候 田町五番地 明雲堂眼科醫院 新妻 幸之助 電話六六九

産業方面

新副業

冬期間の手内職で、年に七百五十萬圓

本縣伊達郡の川俣町石川政十氏は縣下に於ける多くの養蠶家が近年蠶値が安くなつて收支償はぬとこぼしながら年産十數萬貫に達する層層をば約三分の一は捨て、しまひ残りのものをも一貫目僅かに五六十錢の捨て値でもつて賣却してゐるので勿体ないことだと此の層層加工につき縣立川俣工業試験場と力を協せて研究の結果、

層層を精練して打隣器にかけて不純物を除去し更にハンドカードまたはサンブルカードにかけて「けは」となし之れを紡毛機にかけて紡糸となし玉糸及び人絹、羊毛との交織に見事に成功した。

此の方法によれば層層一貫目で五分の緯糸が製造され一反當り十圓平均に販賣され得ることがわかつた。

收購の際多少手を加へ不純物を除去すれば精練打隣の手數が非常に省け直ちに織機に掛け得ることが判明し此の外一の木川俣工業試験場長の苦心考案した家庭工業用サンブルカードも近く名古屋市長製作所で完成する筈で農村冬期副業として好適である確信を得た。

なほ此の層層紡が普及せば縣下の年産十五萬貫として一貫目から五分を得れば七十五萬反一反十圓平均で七百五十萬圓の新副業が生れる譯で同試験場では今後この普及獎勵に努めることになつた(完)

暑中御伺

マルトモ書店 (電話三三四番)
マルトモ運動具店 (電話二二四番)
マルトモ食堂 (電話二二三番)

織田齒科醫院
平町南町 電話四一六番

石城郡 小田 吉治

堀江工業株式會社
専務取締役 鈴木唯治
石城郡平町孫權小路 (電話五〇)

福島縣平町 山田文一商店
仲町通り 電話二六二番

日本建築材工業株式會社代理店
諸銘木 一 織田材木商店
福島縣平町 紺屋町四
電話四六〇 (電話一〇七)

湯本町二業組合
湯本藝妓屋組合

新 扇屋そば店
石城郡勿來驛前 電話七一九番

石城郡勿來驛前
山添炭礦合資會社 (電話二二番)

石城郡勿來驛前
金山炭礦出張所 (電話二二番)

縣會議員 小松章
石城郡勿來町

石城郡 鷺 清昇

石城郡 山田屋 本館 (電話八八番)
別館 (電話一八番)

石城郡錦村大倉
井筒屋商店

牛も豚も優良品の自慢
肉の御 三三三屋 平町 田町
用命は

ワイシャツ
ポイル ¥ 2.30
麻 ¥ 2.40

1937 年型流行手編製
両面兼用 ネクタイ
毛と絹交織 ¥ 2.50
本 絹 ¥ 3.00
本 毛 ¥ 3.30

産科、婦人科 長木村寅次郎
外科 醫學博士 内木宗八
藥局 藥劑師 大岩俊雄
平町新川町九一
入院隨意 木村病院
病室完備 電話一六四番

特製 アイスクリーム
1皿.....10
マルトモ食堂
電話 123番

内外科一般 レントゲン科
北川外科
平町新川町 (諸橋醫院跡)
醫學博士 北川良夫
小林良次
電話 四六四番

産科、婦人科
根本醫院
入院隨時 手術室完備
根本莊次郎
根本貞雄
平町南町五二 電話三四番

内科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻喉科
レントゲン科
平町田町 電話五二三番
院長 醫學士 高久忠

目科療診
一、齒科 一般
保存科、補綴科、繼齒架工科、齒列矯正科、小兒齒科、齒槽膿漏科、
一、口腔外科
一、レントゲン科
中野齒科醫院
院長 日本齒科 醫學士 中野惠次
日本齒科 醫學士 西川誠
平町田町(松月堂向ひ) 電話五〇九番

フォード自動車
並に純正部分品
各附屬品 販賣及修繕
フォード特約販賣店
久保田商店
平町大町 十一番地 電話三三二二番

和洋銅鐵、金物問屋
諸器械製作機械切齒車
高壓タービンポンプ
田邊製作所
最新工作機械設備
平白銀 電話二九四番

店商屋釜
九九・九電

田邊製作所
最新工作機械設備
平白銀 電話二九四番